

令和8年度事業計画

(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

【I 公益事業】

継1 研修・育成等に関する事業

① 薬剤師職能及び薬学の向上に関する研修会等

○ 生涯学習委員会

- 1 山梨県薬剤師会主催研修会の開催
 - ・健康日本21、かかりつけ機能強化のための研修、薬薬連携等（年1回）
- 2 山梨県薬剤師会学術研修会の開催
 - ・薬剤の適正使用関連（年5回）
- 3 日本薬剤師研修センター、日本薬剤師会等主催の会議への出席
- 4 日本薬剤師会生涯学習支援システム（JPALS）の周知
- 5 日本医療薬学会「地域薬学ケア専門薬剤師制度」の周知及びマッチング調整業務
- 6 日本薬剤師会「研修プラットフォーム」の周知と活用

○ 医薬・環境情報委員会

- 1 アンチ・ドーピング事業の継続
 - ・アンチ・ドーピング研修会の実施
 - ・アンチ・ドーピング相談薬局についての周知活動
（VF甲府オフィシャルイヤーブックへ相談薬局一覧等の広告掲載）
 - ・ドーピング防止ホットライン対応活動
 - ・スポーツファーマシスト及び関係機関との連携
 - ・国民スポーツ大会に向けての対応
- 2 医薬・環境情報に関する研修会開催

○ 医療安全対策委員会

- 1 医療事故発生時における薬局・患者からの相談等への対応
- 2 医療安全対策に関する研修会の開催
- 3 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業への参加登録の推進

○ 災害対策委員会

- 1 大規模災害対策への対応
 - ・災害発生時に迅速に対応するための訓練
 - ・研修会の開催
 - ・災害対策資材の整備及び定期的な確認
 - ・大規模災害時活動マニュアル及び業務継続計画（BCP）の定期的な見直し
 - ・災害時派遣薬剤師の事前登録
 - ・モバイルファーマシー運用規約の定期的な見直し及び地域薬剤師会における積極的な活用
 - ・災害時における薬局の機能確認及び薬剤師の安否確認が出来る仕組みの運用
 - ・各種災害訓練への参加
- 2 日本薬剤師会等主催の会議への出席

- 薬事情報センター
 - 1 スポーツファーマシスト制度への支援
 - 2 薬事情報センター実務担当者研修会等への出席

- 薬剤師フェスタの開催

※ 薬剤師の交流を深め、日ごろの活動を知り薬剤師職能を社会に還元することを目的とする。

第3回「薬剤師フェスタ」

 - ・開催日：令和8年 9月27日（桃源文化会館）
 - ・内容：会員発表5演題、記念講演2演題、各委員会からの活動紹介ポスター掲示

② 薬事衛生、医療保険及び医薬分業の推進等に関する研修会等

- 生涯学習委員会
 - 1 夏休み親子対象講座の開催（年1回 8月上旬）
 - 2 関係団体等への講師派遣及び派遣事業の推進
 - 3 健やか山梨21関連等参加

- 医療保険委員会
 - 1 調剤報酬算定の適正化等に関する研修会（個別指導指摘事項等の研修会等）の実施
 - 2 健康保険法等関係法令による保険薬局及び保険薬剤師個別指導の立会
 - 3 地域薬剤師会単位によるフォローアップ研修会の実施
 - 4 厚生労働省、日本薬剤師会等主催の全国会議等への出席
 - 5 健康サポート薬局に係る研修等
 - 6 緊急避妊薬の調剤・販売への対応
 - 7 薬機法改正に伴う認定薬局等の整備推進
 - 8 地域における夜間・休日の医薬品提供体制（在宅含む）の構築、リスト化及び周知等
 - 9 調剤報酬改定への対応（令和8年6月改定）

- 地域医療委員会
 - 1 マニュアル「ささえよう 在宅療養」の見直しと有効活用WG開催（5名×2回）
 - 2 多職種連携に重点を置いた取組み
 - ・多職種連携研修会 WG開催（9名）×1回
 - ・認知症対応力向上研修 WG開催（9名）×1回
 - 3 他団体との関係づくりの推進
 - ・在宅多職種の会 世話人会
 - ・山梨県在宅医療連携推進会議
 - ・山梨県介護支援専門員協会地域支部連絡研究大会への広告協賛
 - 4 日本薬剤師会等主催の全国会議等への出席
 - ・2回出席（2名）
 - 5 まちかど^{よろず} 萬 相談薬局整備
 - ・相談薬局整備事業 研修会 WG開催（8名）×1回
 - ・普及啓発・調査事業 WG開催（8名）×1回
 - 6 モバイルファーマシーを用いた研修体制の整備

7 地域医薬品提供体制強化に向けたアクションリストの取組

○ 薬事情報センター

- 1 高度管理医療機器等の販売業等に係る継続研修の実施

③ 薬学生の育成に関する研修会等

○ 薬学生受入対策委員会

- 1 認定実務実習指導薬剤師養成講習会開催
 - ・講座【④】（更新講習年1回）
- 2 関東地区調整機構等が主催する認定実務実習指導薬剤師養成講習会（W/S・講座）への派遣
 - ・タスクフォース
 - ・参加者
- 3 受入薬局の整備・向上（研修会の開催等）
 - ・アドバンスワークショップ
 - ・薬学生を受け入れ、指導に携わる薬剤師を対象とした実務実習伝達講習会
- 4 日薬、関東地区調整機構が主催する会議等への出席
- 5 長期実務実習受入薬局への対応（モデル・コアカリキュラムの検討）
- 6 薬学生の長期実務実習受入
 - ・相談窓口の運営
 - ・集合研修の実施

継2 相談、助言及び普及啓発等に関する事業

① 医薬品等に関する相談、助言

○ 薬事情報センター

- 1 一般県民等からの相談への対応、助言等に関する業務

② 学校環境衛生に関する相談、助言

○ 学校薬剤師に関する事業

- ・山梨県学校薬剤師会と連携し、児童・生徒の生活安全環境の確保のため、学校薬剤師により飲料水、プール水、採光、照明、換気、騒音等各種検査を実施し、必要に応じて環境改善のための指導、助言を行う。
限られた予算の中で活動を行わなければならない山梨県学校薬剤師会に対し、検査機器等整備及びその活動の充実を図るため、本年度としては300,000円の助成を計画している。

③ 医薬品の適正使用のための普及啓発活動等

○ 総務委員会

- 1 薬と健康の週間事業への協力
 - ・山梨県が主催する「薬事衛生大会」開催に対し、啓発資材作成等における協力

- 「健康を守るくすり展」の運営
 - ・山梨県薬と健康の週間実行委員会の総括団体として、山梨県と薬業団体が共同で行う一般県民に対する医薬品等の適正使用のための普及・啓発活動である「健康を守るくすり展」の運営を行う。
 - 又、団体負担金として本年度は、薬と健康の週間実行委員会の収支実績を精査した結果、事業収支状況を鑑み300,000円の支出を計画している。

継3 調査、情報収集に関する事業

- 医薬・環境情報委員会
 - 1 日薬DEM (Drug Event Monitoring) 事業の継続
 - 2 県薬ホームページ更新の継続
 - 3 感染症等への対策
 - ・インフルエンザ等の感染症状況に関するの情報収集と検討
 - ・薬物乱用防止啓発ポスター募集と活用
 - ・一般県民及び会員への情報提供
 - ・行政機関などの関連団体との連携
- 薬事情報センター
 - 1 医薬品関連情報の収集・提供
 - 2 情報誌等による情報提供
 - 3 県薬HP等による会員・一般県民への情報提供

継4 地域薬剤師会への事業活動費助成事業

- 各地域薬剤師会の公益活動を推進する上での事業活動費の充実のため、各地域薬剤師会の前年度事業実績及び収支状況を基に財務委員会（1次審査機関）及び理事会（2次審査機関）において審査を行い、必要性が認められる場合には、用途を公益事業に限定し規程に基づき事業を実施する。

【Ⅱ その他の事業】

他1 会員を対象とした共益事業

① 会誌、県薬ニュース等の刊行及び会員への送付等

- 会報編集委員会
 - 1 会誌年2回発行（No. 31・32）
 - 2 県薬ニュースの発行（毎月）
 - 3 デジタル化への検討

② その他共益に関するもの

- 総務委員会
 - 1 会員に係る諸問題の検討
 - 2 本会業務の合理化及び改善の検討
 - 3 会員・非会員の登録混在問題の検証
 - 4 薬剤師会の知名度向上のための方策の検討
 - 5 会員増強策の検討
- 医療保険委員会
 - 1 新規入会者への調剤報酬に関わる資料の送付
- 財務委員会
 - 1 四半期ごとの収支状況の確認、検討
 - 2 予算の立案
 - 3 決算の検討及び報告
 - 4 会計・財務に関する事項の検討
 - 5 公益法人制度の会計に関する事項の検討
- 薬情報センター
 - 1 必要に応じA会員宛に情報発信

他2 不動産賃貸事業

- 株式会社山梨県環境科学検査センターへの土地建物の不動産賃貸

他3 その他の収益事業

- シール及び書籍等の販売